

科目名	デザイン研究 2						年度	2025	
英語科目名	Design study 2						学期	前期	
学科・学年	デザイン科 インテリアデザイン専攻 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	小川知子	教員の実務経験		有	実務経験の職種		建築家・インテリアコーディネーター		
【科目の目的】 <ul style="list-style-type: none"> ・商業におけるデザイナー（インテリア）の役割を探求することができる。 ・基礎～実践レベルへのデザインの考え方を身につける。 ・インテリアコーディネーター資格試験の問題を解くための知識を習得する。 ・インテリアにおける専門用語を覚え、使用できるようになる。 ・人体寸法や人間工学を理解し、今後の課題に取り入れることができるようになる。 									
【科目の概要】 インテリアを構成する要素（構造・法規・設備）について学ぶ。									
【到達目標】 A：知識力/デザインの基礎知識とビジネスの基礎知識を身につける B：社会性/ビジネスの現場に必要なスキルを身につける C：遂行力/プレゼンテーションや企画書の作成など制作時間と提出期日を考慮して課題提出ができる									
【授業の注意点】 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。授業中ノートを取り、わからないことは、質問すること。復習の習慣を身に付けること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	インテリアコーディネーターの知識を理解し、デザインの可能性を新たな視点で切り拓くことができる		インテリアコーディネーターの知識を理解し、デザインの可能性を新たな視点で探求することができる		インテリアコーディネーターの知識を理解したが、デザインの可能性を探求するまでに至らない				
到達目標 B	主体的に授業参加し、インテリアの知識について丁寧に説明できる		インテリアの知識について言語化して説明することができる		インテリアの知識について言語化して説明することができない				
到達目標 C	独自の視点や批評性を持って、新たなインテリアを考え出すことができる		思考力や表現力を身につけることで、インテリアの可能性を広げることができる		思考力や表現力を身につけたが、インテリアの質を向上させることができない				
【教科書】 参考書：インテリアコーディネーター1次試験過去問題徹底研究（上・下）、インテリアコーディネーターハンドブック総合編（上・下）									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。授業中メモを取り、わからないことは質問すること。復習の習慣を身に付けること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		デザイン研究 2			年度	2025
英語表記		Design study 2			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス、住宅設備①	授業内容について理解する	1 授業の流れの確認	インテリアデザインの概要を理解する	2	
			2 住宅設備	住宅設備を理解する		
2	住宅設備②	住宅設備の特性を理解する	1 住宅設備	住宅設備を理解する	1	
3	住宅設備③	住宅設備の特性を理解する	1 住宅設備	住宅設備を理解する	1	
4	照明、表現技法	照明、表現技法を理解する	1 照明	照明を理解する	1	
			2 表現技法	表現技法を理解する		
5	建築関連法規、消費者関連法規	建築関連法規、消費者関連法規を理解する	1 建築関連法規	建築関連法規を理解する	1	
			2 消費者関連法規	消費者関連法規を理解する		
6	インテリア計画	インテリア計画を理解する	1 インテリア計画	インテリア計画を理解する	1	
7	インテリア計画・色彩造形	インテリア計画・色彩造形を理解する	1 インテリア計画	インテリア計画を理解する	1	
			2 色彩造形	色彩造形を理解する		
8	家具	家具の特性を理解する	1 家具	家具の特性を理解する	1	
9	ウィンドウトリートメント	ウィンドウトリートメントの特性を理解する	1 ウィンドウトリートメント	ウィンドウトリートメントの特性を理解する	1	
10	各種エレメント	各種エレメントの特性を理解する	1 各種エレメント	各種エレメントの特性を理解する	1	
11	住宅と社会、インテリア販売	住宅と社会、インテリア販売を理解する	1 住宅と社会	住宅と社会を理解する	1	
			2 インテリア販売	インテリア販売を理解する		
12	インテリア史	インテリアの歴史を理解する	1 インテリア史	インテリアの歴史を理解する	1	
13	過去問題①	総合的に問題を解く力をつける	1 過去問題	インテリアの総合的問題を解く力をつける	1	
14	過去問題②	総合的に問題を解く力をつける	1 過去問題	インテリアの総合的問題を解く力をつける	1	
15	過去問題③	総合的に問題を解く力をつける	1 過去問題	インテリアの総合的問題を解く力をつける	1	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等